Rotary Weekly

広島空港ロータリークラブ週報

ロータリーは機会の扉を開く

2021 年 4 月 21 日発行

2020-21 年度
国際ロータリーテーマ

会長 伊藤 保／副会長 河井一朗／幹事 兼田昌紀／ＳＡＡ 橋濱智美

事務局 三原市本郷南 6 丁目 3-26 番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

4月 1 2 3 4 5 6 **7** 8 9 10 11 12 13 **14** 15 16 17 18 19 20 **21** 22 23 24 25 26 27 **28** 29 30

例会 例会 例会 休会

本日のプログラム（4 月 21 日）	次回のプログラム（5 月 12 日）
重森佳代子会員「市政よもやま話」	クラブ協議会 次年度委員会別活動計画立案

第１２０５回 ２０２１年４月１４日 例会記録

点 鐘 伊藤 保 会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

ロータリアンの行動規範唱和

ビジターご紹介

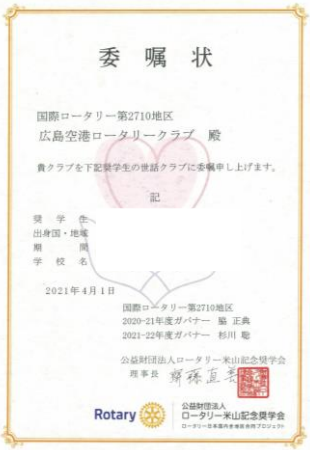
（西条）藤原昭典さん

出 席 報 告

	会員数 名誉・シニア	出席者	メイク	欠席 （免除）	出席率
本 日 (4/14)	28 2	18 0	1	5 4	79.17
メイク	佐々木				
前々回 (3/24)	28 2	18 0	2	5 3	80.00
メイク	熊谷・伊藤佳子				

食 事 時 間

米山奨学生世話クラブ委嘱状



澤井カウンセラー1 年間
どうぞ宜しくお願いします。

米山奨学生オリエンテーション

日時 4 月 11 日(日)11:00～12:00

場所 ホテルグランヴィア広島

米山奨学生は来月から毎月 1 回例会に出席されます。第 1 回目は 5 月 26 日例会となりますので、皆さん是非ご出席宜しくお願いします。

ロータリーを知っていただきながら、皆さんと交流を深めて頂きたいと思います。

会　長　時　間

前回の花見例会は三景園を散策しとても清々しい気持ちの良い時間が過ごせました。
三景園は、四季折々の花が咲き、6 月には、100 種 1 万株のあじさいや菖蒲も咲きますので、是非お越しいただいて、見学の後は、ホテルでお食事をお楽しみいただければと思います。
（三景園は 65 歳以上無料です）

【ご報告】

乗越会長年度（2018 年 4 月 11 日）に、中央森林公園にソメイヨシノ 28 本植樹しましたが、今年チラホラと花をつけておりました。今後が楽しみです。

三原ロータリークラブ　創立 60 周年記念大会

日　時　2021 年 4 月 11 日（日）14:00～16:10
場　所　三原市文化センターポポロ
出席者　澤井ガバナー補佐・鶴田幸彦補佐幹事
　　伊藤会長・兼田幹事

記念講演
　講師　三原市市長　岡田吉弘様
　演題　「三原市の未来について」

ガバナー脇様へ
Ｇ９　７クラブより御礼を
お渡ししました。（旅行券）

会場は隣の席と 1 つずつ間隔をとり、最後には自分の座った席を、当日配られた除菌シートで拭き上げるという完璧な新型コロナウィルス対策を行われていました。三原 RC の子クラブである我々広島空港 RC は、3 年後に創立 30 周年になります。これからもクラブと共に私自身も成長したいと思います。

幹　事　報　告

《配 布 物》伊藤英治様プロフィール・週報1204号
《回　　覧》今後の例会・地区大会出欠表
　　米山奨学生オリエンテーション資料
　　三原RC60周年記念大会写真
《お知らせ》例会終了後4月定例理事会を行います

報　告　事　項

近藤会員より
武野会員の近況について
3 月 30 日本願寺の内閣が一新されました。2 年後に親鸞聖人御誕生 850 年、立教開宗 800 年慶讃法要に向けたもので、総務 3 人の中の一人に武野さんが選ばれました。任期は 2 年くらいだと思いますが、ロータリーの例会出席は、また難しくなると思います。また京都に行ける時期がきたら、皆で武野さんに会いに行ければと思います。

会員関係 新聞記事

中国新聞　2021年（令和3年）4月13日（火曜日）

マツダ2次下請け 沢井製作所
中神自工業を子会社化

自動車部品製造の沢井製作所（三原市）は、自動車部品塗装の中神自動車工業（山口県田布施町）を完全子会社にした。両社ともマツダの2次下請けメーカーで、沢井が中神の塗装事業などを引き継いだ。後継者のいない中神が昨年初め、打診していた。

沢井が今月1日、中神の全株式を取得した。取得額は非公表。1月に中神の東広島市の工場の事業譲渡を受けていた。東広島市と田布施町の工場の社員やパートなど約80人の雇用は続ける。2社はもともと、マツダの同じ部品メーカーと取引があった。中神は今月、同名の新会社を設立。板金塗装や車検事業は続ける。

沢井は広島銀行（広島市中区）の子会社のファンドから1億円の出資を受け、企業の合併・買収（M&A）の資金に充てた。広島銀の行員1人を受け入れ、経営課題の分析や事業計画作りで支援してもらう。

子会社化で沢井の年間売上高は現在の約20億円が約50億円に、従業員は約100人が約200人になる。中神の社長に就いた沢井の沢井雄一専務は「中神の技術を取り入れることで商品価値は向上する。両社の技術を結集し、さらなる発展を目指したい」と話している。（加田智之）

新報　第3407号

石上総長 総局を改造
総務に池田、武野、日谷各氏　副総務は弘中、荻野両氏

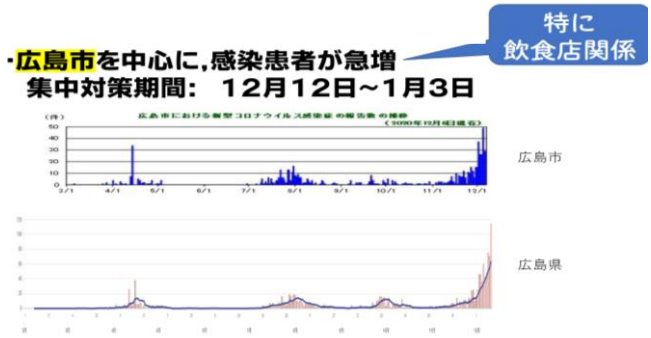
卓　話　時　間

広島県議会議員
伊藤英治様

「ひとが一番」

皆さんこんにちは。ただいまご紹介いただきました，広島県議会議員の伊藤英治と申します。本日は貴重な時間を与えていただき，県政の話をさせていただけることに感謝申し上げます。
本日のテーマ「ひとが一番」利権が一番ではいけない，権力闘争が一番でもいけない，われわれは，住民のみなさん，つまり「ひとの生活を一番に考えないといけない」と考えており，自分に言い聞かせているからです。

コロナ感染拡大防止について



注意！
- **マスク**を外す機会を少なく
- 会食は少人数，短時間
- 年末年始の**帰省時期の変更**
- 感染拡大地域への移動自粛
- 体調不良のときは，仕事や学校を**休む**
- 風邪かなと感じたら，**早め**の相談や受診

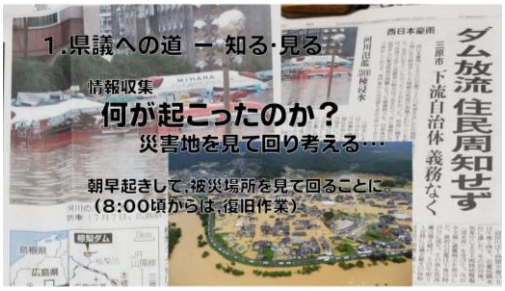
積極ガードダイヤル：県指定の身近な医療機関を紹介
082-513-2567（24時間対応）

県　議　へ　の　道

以前より何人かの方から次の県議選に立候補をするように言われていましたが，年齢や選挙費用，そして何より議員になると色々な制約が多くなるため，断り続けていました。しかし，地域での色々な問題を憂いている方々の話を聞き，立候補を決意したのが**6 月末**の事でした。

決意したのはいいのですが，事件が起きました。西日本豪雨災害が決心して 10 日後に起きたのでした。7 月 6 日の夜 7：00 頃，堤防を越えるまであと 2m くらいまで水位が上がってきたので，倉庫の機械類（コンプレッサーなど）を棚の高いところに上げ，車を道の高い位置に動かし，排水口に引っかかっている草を取り除き，川の水が堤防を越えても排水できるよう作業をしていました。しかし，草の除去をしていた際，溝にはまり流されそうになり，体中がびしゃびしゃになり，疲れたので，夜間０：００過ぎには家に帰りました。
次の日家の周りは浸かっており，悪い予感を抱きながら見に行くと，完全に水没していました。カウンターの上にあった大黒さんが足元に流れ着いているのを見たときに，建物の中も大変な事になっているのだろうと感じたところです。
問題は，水が引いてからでした，敷地内にはさまざまなゴミが流れ着き，道路のアスファルトは崩れ，土手も崩れ，建物の中は泥だらけになっていました。7 棟の建物を含む約 2000 坪の敷地が完全に水没した状況は，最悪を通り過ぎ，再起不能と感じていました。しかし，少しづつでも片付けようと，すぐに動き出しました。業者は全て復旧に動いていたため，何人かの知り合いの協力を得ながら，水道・電気も止まったあの酷暑の中，ゴミの片づけと泥だしの毎日を送りました。しばらくして，国が激甚災害に指定し，グループ補助金が復旧に使えると連絡があり，資料作りに大きく時間を割くことになりましたが，結果として「私にとっては，つかえない行政支援」でした。

次第に，「こんな状況で選挙なんてありえない。辞めよう」と考えるようになりましたが，なかなか言い出せませんでした。



そんな思いを抱いてはいましたが，周りが全く見えていないことに気づき，実際にどこでどんなことが起きたのか，ちゃんと見ておこうと思い，片付け開始前の早朝にいろんな場所を回って状況をみることにしました。方々で浸かった跡があり，川や道や山が崩れており，ニュースではわからない事がいろいろ見えてきました。中でも，山が崩れ，家を飲み込み亡くなられた現場を見たとき，さすがに，胸に突き刺さりました。

その後，冷静にいろいろ考えたとき，「３ｍの浸水により被災者になって地獄をみた。そんな私だからできることもあるのではないか。議員になることは宿命なのではないか」と（勘違いかもしれませんが），そのように思ったのでした。

PTA 活動や保護司での活動，人工知能学会や経営工学会での発表などを元に，次の４つの柱を決めました。まちづくり，ひとづくり，産業支援，行政改革。これらに挑戦していくと掲げ，厳しい選挙を戦い，皆様のおかげでスタートラインに立てることになりました。

２０１９年（主な活動）

県議になり議会の中で，常任委員会は，農林水産委員会を希望し，配属されました。第一次産業への危機感は以前より強く，どんなに優れた車が出来ようとも，どんなに便利な世の中になろうとも，人は水と食料がなくては命をつなぐことができないため，本来最も重要な産業と考えていたからです。

災害復旧も重要な課題でありますので，創造的復興・県土強靭化特別委員会を希望し，配属され，こちらでいろんな質問や要望をさせていただきました。

県議になって，最初にしたことは，歩きまくることです。

復旧の進んでいない被災箇所や危険と思われる溜池等，時間のある限り歩きました。情報が入り次第，独りでも，どんどん出かけて行きました。現地の人と話をする機会も多く，生の声を県に伝えてきました。

県議の仕事として，視察があります。委員会の関係上，第一次産業と災害復興ということで，農業先進地の北海道や熊本地震から復興中の被災箇所などを周り，多くの人と話，意見交換ができました。

また，時間が空いたときは，情報を集め，個人期な活動を行ってきました。農業被害場所や芸術祭，ロボットプログラミングを進める会社や畜産業品評会などです。

重要なのが要望活動です。各省庁や国会議員の先生方へ要望すことは予算獲得の意味もあり，重要です。その際，当時は現職国会議員でしたが，買収事件で雲隠れしていた元河井参議院議員の事務所に要望書を渡すと同時に，事務員さんに，説明責任を果たすよう伝言しました。また，地元の方々と要望書を土木事務所へ出しに行きました。

2019 年 9 月一般質問
選挙時に立てた 4 本の柱に沿って質問を行いました。

１県土強靭化に向けた取り組みについて
（１）ダム管理のあり方について
（２）災害に強い道路の整備について
２人づくりについて
（１）結婚支援事業の充実について
（２）ひとを大事にする心の育成について
３第一次産業の振興について
（１）第一次産業におけるイノベーションの推進に
（２）ジャンボタニシによる農業被害について
４Ｓｏｃｉｅｔｙ５．０の実現に向けた革新的技術の
（１）ドローンの推進による地域の活性化等につい
（２）行政経営における革新的技術の導入について

２０２０年（主な活動）

常任委員会は，生活福祉保健委員会に配属になり，副委員長を拝命しました。コロナの感染拡大の中，非常に重要な委員会となると考え希望。また，議会運営等を司る議会運営委員会委員にも任命されました。

2020 年は若い人の意見に注目する事とし，力を入れました。青年会議所メンバーが知事や議長と意見交換する機会のセッティング，コロナ対策の提言書を提出する段取りを組んだりしました。

前年から議員インターンシップの受け入れを行っております。これは，大学生が議員と一緒に 2 ヶ月間行動し，議員の仕事や思い，政治と社会のつながりを知る体験学習です。若い人が政治に関心を持つことは，非常に重要です。その活動の中に，未来自治体という取り組みがあり，30 年後のまちを見据えて，10 年後自分が市長だったら，どういう政策を立て，予算をどうするかをプレゼンするというものです。

この冬受け入れたチームは，広島県大会で優勝し，全国大会で準決勝まで行きましたが，惜しくも，決勝進出にはなりませんでした。全国 574 チーム中 9 チームに残れたことは，素晴らしいことであり，私の指導が素晴らしかったのではなく，単に学生の能力が高かったと認識しています。が，とても嬉しかった出来事でした。

災害関連調査　　座談会(報告・意見交換)

コロナの感染が拡大する中，徐々に活動を制限せざるを得なくなりましたが，それでも多くの課題があるため，感染に注意しながら，コツコツと活動を進めました。特に，災害復旧については，要望があればどこへでも行きました。

座談会（県政報告会・意見交換会）は，直接意見を聞ける機会なので，お互いの了承のもと，コロナ対策をしながら，少人数で行ってきました。

6 月の定例会において，2 回めの一般質問に立ちました。

1．平成３０年豪雨災害に係る復旧事業について
2．デジタル技術の活用による行政手続きの簡素化・効率化について
3．人口減少地域でのスマートシティ化について
　（1）県内の全体像、あるべき姿について
　（2）あるべき姿を踏まえたインフラ整備等について
4．教育のICT化と個々の能力を引き出す教育について
5．県産品の販路拡大のためのキャンペーンサイト「ひろしまモール」について
6．グローバル化した産業の国内回帰について
7．県民理解に配慮したカタカナ語の使用について

県議会議員の仕事

・定例会（２月，６月，９月，１２月）	全議員
・常任委員会（毎月）	全議員
生活福祉保険委員会　副委員長	
・特別委員会（数回／年）	全議員
創造的復興県土強靭化推進特別委員会	
・予算特別委員会（３月）	選任
・決算特別委員会（９月～１１月）	選任
・議会運営委員会（適時）	選任
・政策勉強会	会派，全議員
・政調ヒアリング	会派
・会派総会	会派
・会派研究会　地方創生研究調査会	会派
・国会議員や省庁への要望活動	会派，協議会　等

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

特に私の場合，情報発信にも力を入れています。
他の人があまりやられてないこととしては，メーリングリストやユーチューブによる動画配信があります。是非，伊藤英治で検索し見て下さい。

いろんな協議会や議員連盟などにも加入し、いろんな団体と意見交換したり共に活動したりしています。海外との人的交流や経済産業交流なども活発に行なっています。

スケジュールを見ると，意外に真っ赤です。空いていると心配になるので，なにかないか？と探して用事を作ることもあります。そのため，議員により時間の使い方は様々です。が，県議の仕事を一言でいうと，「県民の皆様の幸せのための仕組みづくり」と考えて行動しています。

県議会議員の仕事って何やってんの？と聞かれることが多いので，リストにしてみました。拘束時間もかなりあるのですが，議員の裁量により大きく変わる活動の方が多いように思えます。

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

（個人による）

・県民の意見や要望をヒアリング
・現地調査
・所属団体の会合出席
・委員会関連等の行事への参加
・街頭演説や辻立ち
・後援会や支援者へのあいさつ回り
・祭りなど地域イベントへの参加
・広報誌等の作成，配布（伊藤英治通信，後援会だより，等）
　情報発信（Facebook，Blog，Twitter，LINE，HP，Youtube，メーリングリスト）
・報告会等の開催

後援会への入会
ホームページから簡単
www.itoeiji.com

友達申請お願いします！

動画配信

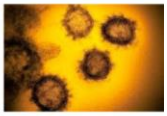
・広島県中央地域振興対策協議会
・広島県中央政策研究会
・広島県内陸部振興対策協議会
・全国みかん生産県議会議員対策協議会
・広島臨空広域都市圏振興協議会
・広島県備後地域振興協議会
・広島県尾三地域振興議員連盟
・広島空港北アクセス道路（広島中央フライトロード）推進協議会
・主要地方道甲山甲奴上市線整備促進期成同盟会
・主要地方道府中世羅三和線整備促進期成同盟会
・一般県道宇賀安田線整備促進期成同盟会
・（公益社団法人）広島県みどり推進機構
・広島県農林業活性化連盟
・果樹振興議員連盟
・商工会地域活性化議員連盟
・動物を愛する議員の会
・ユニタール支援広島県議会議員連盟
・広島県議会ASEAN研究会
・広島県議会北朝鮮拉致問題早期解決促進議員連盟
・スポーツ振興議員連盟
・三原市軟式野球連盟
・日伯友好広島県議会議員連盟
・日華友好広島県議会議員連盟
・広島県議会グアナファト友好促進議員連盟
・広島県議会日韓友好促進議員連盟
・日中友好広島県議会議員連盟
・広島県議会国際平和貢献議員連盟
・有害鳥獣対策広島県議会議員調査会
・広島県私立幼稚園振興議員連盟
・三原市防犯連合会，やっさ祭り振協，さつき祭り振協
等など

県　の　政　策

県の政策をいくつかピックアップしてみます。
コロナ対策には，昨年から 2000 億円以上が費やされてきています。

政策 ー コロナ対策

世界中での蔓延による医療資材不足へ対応。
（パニックが二度と起こらないよう）



自守　マスク，手洗い，消毒，検温，換気，距離

1,000億円以上の支援（2020年4月～9月＋）➡ 2,000億以上

医療機関・福祉施設等で一ヶ月分在庫していただく。
流通業者にて一ヶ月分在庫していただく。
＞＞＞県の倉庫にて一ヶ月分在庫　指定医療機関等を中心に配付

3ヶ月

品目	マスク	N95マスク	ガウン	フェイスシールド	手指消毒薬	使い捨て手袋
在庫目標	600万枚	10万枚	60万枚	10万個	―	1,600万枚
在庫数（11.06）	680万枚（113%）	14.3万枚（143%）	61万枚（118%）	11.8万枚（118%）	18.1千L	1,442万枚（90%）

備え：倍増＋

行政の課題　>>>　手続きの煩雑さ（不正を無くす？）

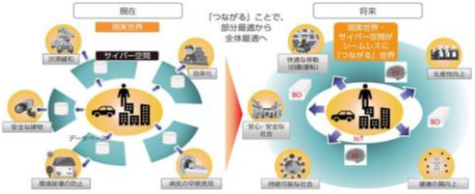
例）新型コロナウイルス感染防止協力支援金
　紙面，メール（添付５M以下）ー＞プリントアウト＋印
　雇用調整助成金（雇用を守るため）>>>手続きが難解

小規模事業者の負担

雇用を守る約束 ⬅ 会派の勉強会で 項目の削除要請

政策 ー デジタル化 ➡ Society5.0

DX(デジタルトランスフォーメーション)
「ICTの浸透が，人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」
(Digital Transformation >>> Trans=X >>> DX)



行政のデジタル化の問題点

- **紙が積み上がってるほうが，仕事をした気になる >>>意識改革**
- **効率が上がることが人員削減に繋がると危機感（組合）**
- **県庁内の人材不足　総務局推進グループ6人**

デジタル庁(2020年秋)　**業務プロセスの見直し**
全庁横断的に進める

これからの世の中は，好む好まないに関わらず，デジタルがどんどん進んでいきます。デジタルトランスフォーメーションといわれており，耳にされることも多いでしょう。私の考えるデジタル化の一番の肝は，デジタル化により便利になったとさえ意識せず，デジタル化の恩恵にあずかっている便利な世界です。つまり，デジタルに弱い方が取り残されることがないよう進められなければなりません。

本当のデジタル化とは

利用者が，デジタル化を感じることなく，デジタルの恩恵に預かり，利便性を感じていることさえ意識しない世界。

デジタルとアナログの融合

世界のデジタル化に追いつく+日本的アナログ様式

◆◇

政策 ー グリーンスローモビリティ

環境への負荷が少なく、狭い路地も通行が可能で、高齢者の移動手段の確保や観光客の周遊に資する「新たなモビリティ」として期待されているグリーンスローモビリティの地域での活用に向け、地方公共団体を対象に実証調査を実施
全国で実験中
（尾道：観光　自動運転ではない）

デジタル化>>>自動運転

交通弱者の問題は，グリーンスローモビリティにより改善されると考えています。全国で実証実験が行われていますが，コストや法整備の問題など課題が多いのですが，広島県でも導入に向けて実験をするよう働きかけをしています。

課題
・法整備・道路の改良・収益性　等など

◆◇◆

政策 ー 防災

シミュレーション

ひろしま『**マイタイムライン**』
：災害時に，何を確認，誰を（と）確認，情報収集方法　等など

出張説明会
小学校～，自主防災組織　など

タスケ三兄弟（広島県防災キャラクター）
コウスケ（公助）　：筋トレと防災訓練
キョウスケ（共助）：散歩と救急箱の整理
ジスケ（自助）　　：かけっこと非常備蓄品の収集

防災については，ひろしまマイタイムラインを進めています。平時において，シミュレーションを行い，実際に災害が起こった時に，あわてず，シミュレーションどおりに行動すれば，安全に的確に避難ができるというものです。現在は小学校や自主防災組織への出張説明をしたいのですが，コロナでままならないのが現状です。広島県では防災情報をきめ細かく発信しています。大雨時の浸水予測や山の崩落予測，溜池決壊時の浸水予測などありますので一度ご確認下さい。

◆◇◆

政策 ー 教育

広島版『**学びの変革**』
：　自ら、課題を発見し、解決する学習を進める

⬇

広島で学んだことに誇りをもち，胸を張って「広島」，「日本」を語り，高い志のもと，世界の人々と協働して，新たな価値（イノベーション）を生み出すことができる人材

教育では，学びの変革を進めています。自ら課題を発見し解決する学習です。その中で，GIGA スクール構想があり，一人一台の端末を使い子供の力を最大限引き出す取り組みです。できる子は，どんどん進み，できない子は，どこができないのかを把握しじっくり取り組む事ができ，個別最適な学びを実現するものです。学校再編については，子供の出生数が明治時代と同レベルまで落ち込み，学校機能の維持や学習環境の維持の観点からも再編が必要となってきいます。中山間地域の再編はかなり進んでおり，現在は沿岸部で進んでいます。学校のあり方を含め，しっかり考えて行かねばなりません。

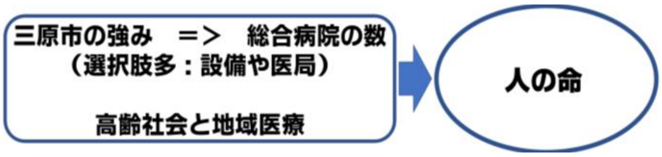
政策 ー 公的病院再編

医療機関名	所在地	(1) 診療実績が少ない	(2) 類似かつ近接 ※1
北広島町豊平病院 ※2	北広島町	○	(○)
国家公務員共済組合連合会吉島病院	中区	○	(○)
広島市医師会運営・安芸市民病院	安芸区	○	(○)
独立行政法人国立病院機構広島西医療センター	大竹市		○
社会福祉法人恩賜財団広島県済生会済生会呉病院	呉市	○	
呉市医師会病院	呉市	○	
国家公務員共済組合連合会呉共済病院忠海分院	竹原市	○	
日立造船健康保険組合因島総合病院	尾道市	○	
三原赤十字病院	三原市		○
三原市医師会病院	三原市	○	
府中市民病院	府中市		○
府中北市民病院	府中市	○	
総合病院庄原赤十字病院	庄原市		○

※1 人口 100 万人以上の構想区域（広島二次保健医療圏）については，医療提供体制や競合状況が複雑であるため，現時点では，再検証の要請は行わず，引き続き，考え方の整理を行う。
※2 北広島町豊平病院…平成 31 年 4 月から無床診療所に転換している。

公的病院の再編も現実味を帯びてきましたが，公的病院が中心となってコロナ対応が行われた経緯もあり，現在はこの話は中断。医療の細分化・高度化が進み，技術は発展しており，大規模とそうでない病院との連携を模索しながら，地域医療構想を進めています。

2 再検証を要請する医療機関の選定方法
（1）診療実績が特に少ない
…6項目（がん，心筋梗塞等の心血管疾患，脳卒中，救急医療，小児医療，周産期医療）全てが診療実績の下位 33.3 パーセンタイルに満たない場合等
（2）他の医療機関と競合している（類似かつ近接）
…6項目全てについて，構想区域内（二次保健医療圏内）に一定数以上の診療実績を有する医療機関が自動車での移動時間が 20 分以内の距離に位置する場合



◆◇

インフラ整備

・広島空港のハブ化のためには，広島中央フライトロードの延伸が必要と考えています。空港から大和までは整備されているのですが，広域的な活用を考えたとき，当初の予定通り大和から世羅までがつながる必要性を協議会を組み，訴えているところです。広島県に近い地域の島根県の市長・町長さんも協議会に加わっています。この地域の方々は，都会や海外とのつながりを人・モノ共に考えておられるために，参加されています。県知事の答弁では，必要性は十分理解しているが，膨大な予算が必要であり，周りの道の整備とコスト圧縮を考えながら，検討していくとのことです。
・一般県道三原本郷線は，現在整備が進んでおり，2 号線の迂回道としても役割もあり，早期実現を目指しています。三原の町中から，本郷産業団地を通り空港まで繋がるように計画されています。
・地域高規格道路として福山本郷道路（2 号線バイパス）があり，木原バイパスの開通により福山から三原までの交通がスムーズになりました。その結果，新倉出口から以西が混雑することとなり，延伸を要望しています。国の事業ではありますが，県からもプッシュしてもらうようお願いしています。しかしながら，福山～笠岡間が優先との話も聞いており，要望を続ける必要性を感じています。
・本郷大橋の四つ角は変則的で危なさを感じており，橋のかけかえと道路整備を要望しています。また，白線が消えており危険なので，引直しを要望しておりますが，これは，実施予定です。

他にも，ひろしま版ネウボラという妊娠期から就学前までをサポートする取り組みといった重要な政策が多数あります。三原市との連携もいろいろしておりますが，最近では，佐木島航路の問題がありました。県でできることは，航行の支障にならないよう浚渫することくらいでしたので，三原市長に補助をお願いし，値上げ分の補助が決定しました。

当初予算 ー 令和3年度

令和３年度　一般会計当初予算

＜令和３年度当初予算＞＋＜令和２年度補正予算＞　＜＜ 総額 ＞＞
１兆９３８億円＋４９９億円　＝　１兆１，４３７億円
（対前年比　＋０．３％）

令和３年度の税収を，約－２７０億円と見込み，財政調整基金から約２００億円を充当。
＞＞＞ 財政調整基金は　０

国との関係が，より重要になる！

令和3年度 施策のポイント

１．新型コロナウイルス感染症対策の強化　６７３億円

２．それぞれの欲張りなライフスタイルの実現
・デジタルトランスフォーメーションの推進
・県民の挑戦の後押し
・特性を生かした適散・適集な地域づくり
１，４６９億円

３．創造的復興による新たな広島県づくり　６５０億円

今年度から，新しいビジョンの基，広島県は動きます。そんな中で，新年度の一般会計予算が昨年度レベル計上し，可決しております。本年度の税収は 270 億円程度の減収とみており，財政調整基金 200 億円を取り崩しました。そのため，財政調整基金はゼロとなり，非常に厳しい状況が続きます。後は，国に頼るしかなく，上手い連携がとれるよう，力を尽くします。他にも話したいことはたくさんあるのですが，時間の関係上，終わります。ご清聴ありがとうございました。